

# 四季を彩る日本のふるさと 古代ロマンと共に



舟形埴輪  
(国指定重要文化財)

- ①西都原-桜と菜の花(春)
- ②男狭穂塚・女狭穂塚(おさほづか・めさほづか)
- ③高取山展望台(たかとりやまてんぼうだい)(春)
- ④西都原-ひまわり(夏)
- ⑤西都原-秋桜(秋)

The Saitobaru Burial Mounds were designated by the national government as a special historical site in 1952. This is one of the largest kofun groups in Japan. Additionally, this area richly endowed with nature shows seasonally blooming trees and flowers and is of great symbolic importance to SAITO city. Therefore, it is one of the most significant tourist spots in Miyazaki prefecture.

Various events are held in this area such as Saito Local Industrial Festival, and Kofun Burial Mounds Festival.



子持家形埴輪  
(国指定重要文化財)

西都原は宮崎県の代表的な観光地のひとつであり、四季折々の豊かな自然の姿を見せてくれる、西都市のシンボルでもあります。春は2,000本の桜と30万本の菜の花、そしてその黄色とピンクの競演が終わる頃には、市の花でもあるミツバツツジが西都原台地内の高取山に咲き誇ります。また、夏には100万本のヒマワリ、そして秋には300万本のコスモスが咲き乱れ、県内有数の花の名所として多くの人が訪れています。

また、西都原では様々なイベントも催されています。10月には、西都市の農畜産物や地場加工品、ご当地グルメなどを一堂に集めて行われる「さいとふるさと産業まつり」、また11月には古代ロマンあふれる「西都古墳まつり」が開催され、たいまつ行列や炎の祭典などのイベントに多くの人でにぎわいをみせています。

西都原古墳群をはじめとする南九州の古墳群を世界文化遺産への登録を目指した取り組みもはじまっています。

## 国指定特別史跡公園 西都原古墳群